

2026年3月26日

当社連結子会社間の吸収合併に関するお知らせ

株式会社日清製粉グループ本社（取締役社長：瀧原 賢二、以下、当社）は、当社の連結子会社であるトオカツフーズ株式会社（取締役社長：河田 篤治、以下、トオカツフーズ）が、2026年6月25日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社日清製粉デリカフロンティア（取締役社長：池田 晋一、以下、日清製粉デリカフロンティア）を吸収合併（以下、本合併）することを決議しましたのでお知らせします。

なお、本合併は、当社の完全子会社間における吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 本合併の目的

当社は、中食・惣菜事業を成長分野の一つと位置付け、グループの主力事業に育てるべく取り組んでおり、2019年7月にトオカツフーズを子会社化して以降、株式会社ジョイアス・フーズ、イニシオフーズ株式会社を合わせた3社を傘下に持ち、当社グループの中食・惣菜事業の拡大を図ってまいりました。

2022年7月に、当社グループにおける中食・惣菜事業の全体最適を考えた機動的な戦略判断を行うとともに、マネジメントの一層の強化を図るべく、グループの中食・惣菜事業を統括する中間持株会社として、日清製粉デリカフロンティアを設立しました。

日清製粉デリカフロンティア設立から4年が経過し、事業環境の変化に迅速に対応し当社グループの中食・惣菜事業の成長スピードを加速すべく、事業と組織の一体化を目的として、グループの中食・惣菜事業のコアカンパニーであるトオカツフーズを事業持株会社とする事業体制を構築することにより企業価値向上を図ってまいります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

- | | |
|---------------------|-------------------|
| ①取締役会決議日（合併当事会社・当社） | 2026年3月26日(木) |
| ②合併契約締結日 | 2026年3月31日(火)(予定) |
| ③株主総会決議日（合併当事会社） | 2026年6月 1日(月)(予定) |
| ④効力発生日 | 2026年6月25日(木)(予定) |

(2) 本合併の方式

トオカツフーズを存続会社とし、日清製粉デリカフロンティアを消滅会社とする吸収合併です。

(3) 本合併に係る割当ての内容

トオカツフーズは、本合併の効力発生日の直前時の日清製粉デリカフロンティアの唯一の株主である当社に対して、本合併に伴い日清製粉デリカフロンティアから承継するトオカツフーズの普通株式の全株を交付します。

3. 本合併当事会社の概要

	存続会社	消滅会社
(1) 名称	トオカツフーズ株式会社	株式会社日清製粉デリカフロンティア
(2) 所在地	神奈川県横浜市港北区日吉七丁目15番14号	東京都千代田区神田錦町一丁目25番地
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 河田 篤治	取締役社長 池田 晋一
(4) 事業内容	弁当、おにぎり、サンドイッチ、惣菜、麺類などの調理済食品、及び冷凍弁当、冷凍惣菜、冷凍麺類（やきそば、やきうどん、パスタ類等）製品の製造・販売	中食・惣菜事業に係る子会社の事業活動の支援及び管理事業
(5) 資本金	100百万円	100百万円
(6) 設立年月	1968年6月	2022年7月
(7) 決算期	3月31日	3月31日
(8) 大株主及び持分比率	株式会社日清製粉デリカフロンティア 100%	株式会社日清製粉グループ本社 100%
(9) 業績（売上高）	109,485百万円 （2025年3月期）	5,350百万円 （2025年3月期）
(10) 従業員数	4,021名	66名

（注）上記の概要は、各社直前事業年度末日のものであります。

4. 本合併後の状況

存続会社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、決算期の変更はありませんが、資本金は100百万円増加し、200百万円となります。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社間の合併であるため、当社及び連結業績に与える影響は軽微であります。開示すべき事項が発生した場合は速やかに開示いたします。

以 上

この件に関する報道関係者のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部広報部 担当：城地・手塚
電話 03-5282-6650（お問い合わせフォームは[こちら](#)）